

# らぷらす

## ライブラリーニュース Vol.31



### 「世代」特集 ～団塊からデジタルネイティブまで～

今号は、社会の大きな出来事や技術革新などの影響によって、ある時期を捉えて命名される「世代」を特集しました。世代とは「生まれた年をほぼ同じくし、時代的経験を共有し、物の考え方や趣味・行動様式などのほぼ共通している一定の年齢層」といわれ、「団塊世代」「バブル世代」など多くの世代名があります。例えば団塊世代は、第二次世界大戦直後の1947年（昭和22年）～1949年（昭和24年）生まれ。のちの全共闘世代であり、団塊ジュニアの親世代です。また、デジタルネイティブ世代は1980年代以降生まれ。生まれたときからデジタル技術や携帯電話、インターネットなどのメディア環境があり、「従来の常識や価値観にとらわれない考え方や行動力によって、世界を一変させる可能性を秘めているともいわれる」世代です。「世代」という言葉でひとくくりにしてしまうと、その中の男女格差や情報格差が見えにくくなるおそれもあります。自分や他人が「〇〇世代」と呼ばれるとき、それを複眼的に多方面から見ることで、世代をまたいだ課題が見えてくるかもしれません。

『アラフォー・クライシス  
「不遇の世代」に迫る危機』  
NHK「クローズアップ現代+」取材班 著  
新潮社



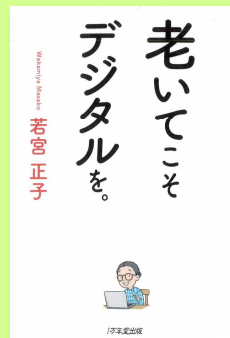
新卒時に就職氷河期に巡り合わせ、非正規ループから抜け出せず、未婚、子どもなし、それを自己責任といわれてしまう。アラフォーを迎えた氷河期世代は、日本の雇用制度や社会の慣習という全世代的問題を顕わにした。第4章では番組への反響をとりあげる。

『つながりっぱなしの日常を生きる  
ソーシャルメディアが若者にもたらしたもの』  
ダナ・ポイド 著  
草思社



若者文化の調査記録。ソーシャルメディアは若者に公的な生活に参加する新しい機会を提供する一方、大人からの監視や抑圧を生んでいる。大人も若者も共に、メディアリテラシーとテクノロジー利用スキルを育み、情報社会の能動的参加者に！と説く。

『老いてこそデジタルを。』  
若宮 正子 著  
1万年堂出版



誰かとつながるだけでも危機管理になる。アナログ時代を生きてきた熟年世代がデジタルスキルを身につければ、我が身を守ると同時に社会の底支えに。喪失体験が重なるシニアにとって獲得体験の喜びとなるデジタル活用を、便利な使い方など入口から紹介する。

### 「世代」に関連する図書・資料



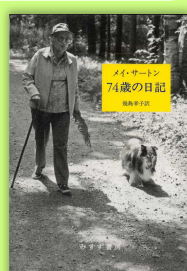
『親の「死体」と生きる若者たち』  
山田 孝明 著  
青林堂



『世代の痛み  
団塊ジュニアから団塊への質問状』  
上野 千鶴子 / 雨宮 処凛 著  
中央公論新社



『魂の退社  
会社を辞めるということ。』  
稲垣 えみ子 著  
東洋経済新報社



『74歳の日記』  
メイ・サートン 著  
幾島 幸子 訳  
みすず書房

お知らせ



新しい雑誌が入りました。  
雑誌コーナーでごらんください。

### らぷらす資料コーナー（ライブラリー）利用案内

◆らぷらす資料コーナーでは、およそ2万1千冊の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。◆運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録ができます。◆1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(AV資料1週間まで)。◆貸出中の場合は予約ができます。◆図書資料はらぷらすのホームページから検索可能です。

開館時間	9:00-22:00	休館日	毎月第3月曜日(祝日の場合はその翌日)及び年末年始
貸出時間	9:00-21:30		





『#KuToo 靴から考える本気のフェミニズム』

石川 優実 著  
現代書館

自身が芸能界で経験した性暴力を‘#MeToo’し、そこからフェミニズムを勉強し始めた著者が、職場でのパンプス義務付け反対運動「#KuToo」を展開する。#KuTooへ降りそそぐバックラッシュ実録の内容には驚かされるが、それらに平静かつ真っ当にリプライする著者の姿勢に、強さや運動に対する誠意を感じる。



『舌を抜かれる女たち』

メアリー・ピアード 著  
晶文社



『ひれふせ、女たち ミソジニーの論理』

ケイト・マン 著  
慶應義塾大学出版会

女たち



『ジソウのお仕事 50の物語で考える子ども虐待と児童相談所』

青山 さくら/川松 亮 著  
フェミックス

痛ましい子どもの虐待事件のたびに取り上げられる「ジソウ」（児童相談所）。そこで働く人たちの日常の思いや葛藤を、児童福祉司の体験から綴った50の物語（ショートストーリー）と各章解説で構成する。表紙に描かれた子どもの強い眼差しが本書に登場する子どもたちのイメージを伝えている。



『子どもの貧困調査』

山野 則子 編著  
明石書店



『校則なくした中学校 たったひとつの校長ルール』

西郷 孝彦 著  
小学館

子どもたち



『からだ性と性の教科書 世界中の女子が読んだ!』

エレン・ストックケン・ダール/ニナ・ブロックマン 著  
NHK出版

「残念ながら、自分の性器は謎のかたまりで、しかも恥のもとでしかないと思っている女性はたくさんいます」男性優位の医学界は、女性たちを苦しめている誤った通説を研究しようとしな。ノルウェーの医学生二人が開設したブログ「性器」をもとにした、すべての人へ向けた性に関する教科書。



『大人になる前に知る性のこと』

加納 尚美/鈴木 琴子 編著  
ペリカン社



『痴漢とはなにか被害と冤罪をめぐる社会学』

牧野 雅子 著  
エトセトラブックス

性のこと

絵本 『ちいさなフェミニスト宣言』

デルフィヌ・ボーヴォワ 著/文  
クレール・カンテ イラスト  
新行内 美和 翻訳

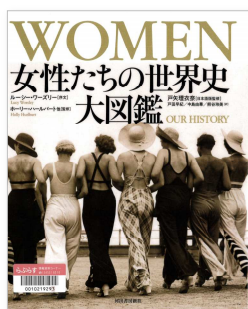


個性はひとそれぞれ、「女の子らしさ」「男の子らしさ」から「自分らしさ」へ。自分を信じて自由になり、勇気を持って、みんなが平等で生きやすい世界に！ 鮮やかな絵

絵で描かれた子どもたちからのフェミニスト宣言。

図鑑 『WOMEN 女性たちの世界史大図鑑』

ルーシー・ワズリー 著  
ホーリー・ハールバート他 監修  
河出書房新社



先史から現代まで歴史の中の女性の存在を、広い視野で網羅した世界史図鑑。社会に変化をもたらした偉大なる先人たちによって、今の“当たり前”がある。豊富な写真や絵画から過去を学び、その変化は可能だと改めて知ることができる。

DVD 『ニューヨーク最高の訳あり物件』

マルガレーテ・フォン・トロッタ 監督  
ドイツ 2017年



夫ニックに別れを告げられたジェイド。残された高級アパートメントに、所有権を主張する元妻マリアが戻ってきた。生き方も働き方もぶつかるふたりの共同生活はいつしか共同戦線に。復縁を申し出たニックにジェイドはある条件を示す。

